

(別紙) 衛星データを活用した作付状況現地確認の省力化に係る実証業務審査基準

- 1 1位の評価結果を最も多く得た者を委託候補者として選定する。
- 2 1位の評価が同数の場合には、各委員が評価した順位の合計数が最も小さい者を委託候補者として選定する。
- 3 1位の評価を得た数及び合計順位数が同数の場合には、委員長から高い評価を得た者を委託候補者を選定する。また、企画提案者が1者だった場合も、同様の評価を行い、選定委員会で審議の上、委託候補者を決定する。

| 項目 | 評価の着眼点 | 配点 |
|--------------------|---|-----|
| 1 業務内容の理解度 | 企画の内容について、業務目的・業務内容を十分に理解し、適正な提案がなされているか。 | 20 |
| 2 提案内容の的確性 | 提供されるサービスが利用者の実情を踏まえた、利用しやすいものとなっているか。 | 15 |
| | システム利用者の省力化につながるものになっているか。 | 15 |
| 3 運営手法の確実性・事業者の適格性 | 【事業体制】 ・本事業を適正に実施するための能力等を有するとともに、必要な体制が整っているか。 ・責任者は十分な実績を有し、円滑に統括業務を遂行できるか。 ・担当者は十分な実績を有し、円滑に業務を遂行できるか。 | 10 |
| | 【スケジュール】 全体のスケジュールや進捗管理について、作業内容・手順は明確に示されているか、また現実的で遂行可能なスケジュールとなっているか。 | 10 |
| | 【過去の実績】 類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められるか。 | 10 |
| | 【事業に関する専門的知識】 業務実施に係る専門知識を有しているか。 | 10 |
| 4 費用積算の妥当性 | 事業内容に対し、適切な経費が計上されているか。 | 10 |
| 合 計 | | 100 |

【評価基準】

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|-----|
| 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 優 | 優 | 良 | 良 | 可 | 可 | やや不良 | やや不良 | 不良 | 不良 |
| (+) | (-) | (+) | (-) | (+) | (-) | (+) | (-) | (+) | (-) |

- ・評価項目ごとに、整数で絶対評価を行う。
- ・配点が20点及び15点の項目は、10～1の評価基準の数にそれぞれ2.0又は1.5を乗じた数を得点とする。